

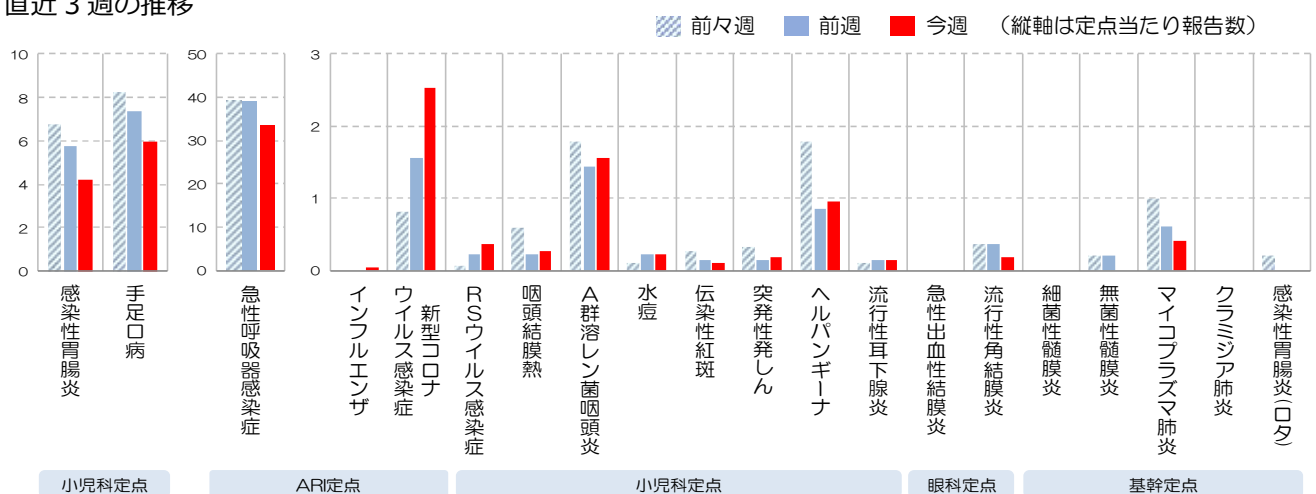
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症の患者報告数が前週に引き続き大幅に増加しており、注意が必要です。
- 手足口病の患者報告数は県全体では減少していますが、前週より増加している地域もあり、警報レベルである「定点当たり患者報告数 5 人」を上回った状態が続いています。
- 県内 3 例目となる重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の患者報告が 1 例ありました。野外活動を行う際にはダニに刺されないよう十分な対策をしましょう。

定点把握対象疾患

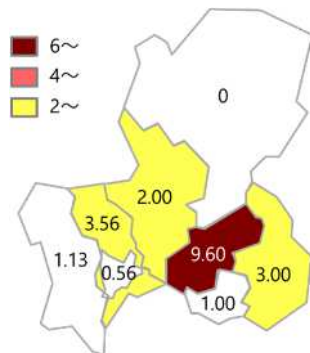
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所眼科定点： 11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

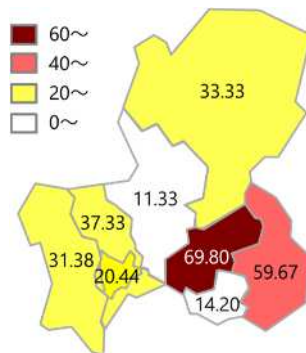


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

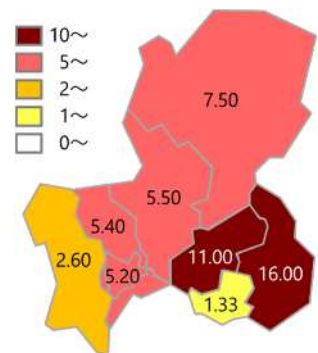
<新型コロナウイルス感染症>



<急性呼吸器感染症（ARI）>



<手足口病>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- | | |
|---|--|
| 1 類感染症：なし | 5 類感染症：急性脳炎 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、多剤耐性緑膿菌感染症 1 例、梅毒 3 例 |
| 2 類感染症：結核 6 例 | |
| 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例 | |
| 4 類感染症： <u>重症熱性血小板減少症候群（SFTS）1 例、</u>
レジオネラ症 1 例 | |

予防対策：「岐阜感染症かわら版（2027 年 2 月 27 日発行）～屋外活動時には「マダニ」対策を～」
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/487155.pdf>